

症型分類1-1 形態的困難度 診査用紙 (部分歯列欠損:PD, Br)

診査項目	点数	内容	計
1. 咬合三角 (宮地分類に準ずる)	75	areaA; 支持数10~, 欠損 1~8歯 B; " 9~5, " 5~15 C; " 4~0, " 19~28 (10歯未満残存, 少数残存) D; " 4~0, " 10~18 (類すれ違い咬合)	/ 75
	55		
	35		
	15		
2. 欠損様式 (遊離端: 小白歯, 前方遊離端: 犬歯の残存状況を基準)	5	片側中間欠損 (~2歯) 遊離端(全小白歯残), 前方(両犬歯残), 片側中間(3歯~) " (一部小白歯), " (片側犬歯) " (小白歯無), " (犬歯無)	/ 5
	4		
	3		
	2		
3. 補綴空隙 ・垂直方向 (人工歯の排列スペース) ・水平方向(被蓋)	5	人工歯排列十分可(8mm~) " 削合で基質が露出(4~8mm) " 排列不可(2~4mm) 顎堤に咬合接触, メタルのみ被覆可(~2mm)	/ 5
	4		
	3		
	2		
	5	正常被蓋 軽度の反対咬合, 交叉咬合, 缺状咬合 重度の " 上下顎のdiscrepancy顕著(排列不可)	
	4		
	3		
	2		
4. 残存歯列, 周囲組織の状況*		歯質欠損のシートに記入, 総点を10点に換算 (10 / 100; 端数切り捨て)	/ 10
5. 欠損部顎堤形状*		無歯顎のシートに記入, 総点を5点に換算 (換算表で2~5点に配点)	/ 5
			/ 100
			総計

* Bridge, Partial Dentureとも部分歯列欠損として診査. 処置方針は診査後に決定.

* 難易度: 難 点数低, レーダーチャート内方に収束.

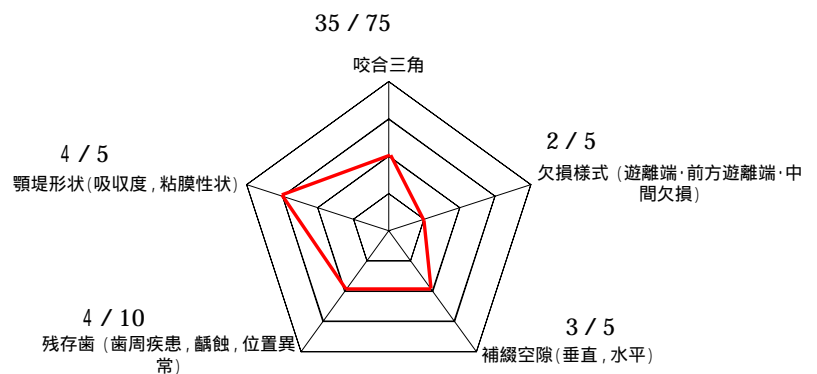
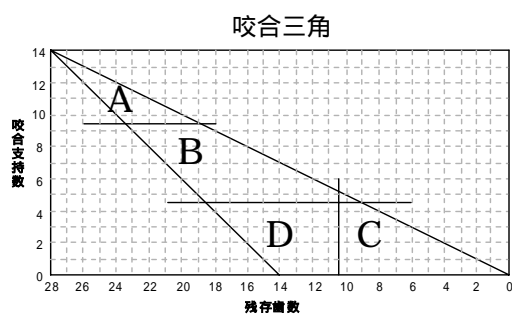
* 各診査項目の点数: 項目内でチェックした最も低い点数を選択.

* 項目4. のチャート表示: 8~10点(4; チャート外側), 6, 7点(3), 4, 5点(2), 3点以下(1; 内側).

* 項目5. のチャート表示: 5点(4), 4点(3), 3点(2), 2点以下(1).

難易度判定 (全シート共通)

難易度	点数
level (易)	80~100
	60~79
	40~59
(難)	~39



例: 計48点 level

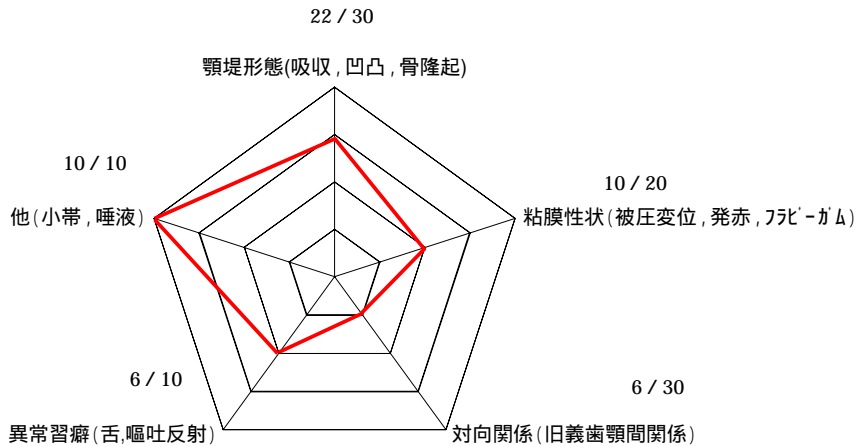
診査用紙 (無齒顎:FD) (部分齒列欠損;5.顎堤形状も記入)

診査項目		内容										計
1	欠損部顎堤形態 ・顎堤高さ(垂直) ・顎堤幅(頬舌) ・顎堤凹凸(骨隆起含む)	上顎					下顎					/ 30
		高 広 無	中 中 小	低 狭 中	僅小 僅小 多		高 広 無	中 中 小	低 狭 中	僅小 僅小 多		
2	粘膜性状 ・被圧変位(ワビ-ガム含) ・発赤(炎症)	20 小 無	15 中 軽度	10 大 中	5 極大 重度		20 小 無	15 中 軽度	10 大 中	5 極大 重度	/ 20	
3	対向関係 (旧義齒顎間関係含, 部分齒列欠損では診査不要)	30 良, 修正不要 Angle Class			22 上下顎間の不調和小 Class (共通域小)			14 顎間の不調和大, 低位咬合 Class			6 水平的顎偏位大 Class, (共通域小)	/ 30
4	・異常習癖, 舌位etc. ・嘔吐反射	10 無 無						6 舌位異常, 弄舌癖有 有			4 oral dyskinesia等, 顎位不安定 顕著	/ 10
5	その他 ・小帯(部位) ・唾液量, 性状	10 低位 普通			8 中位 多, 粘液・漿液性			6 高位 量少			4 僅少, 極多	/ 10
											/ 100	

総計

* 各診査項目の点数: 項目内でチェックした最も低い点数を選択.

* 部分齒列欠損: 診査項目3の対向関係を省いて70点で換算(右表参照)



例: 計 54点 level

* 部分齒列欠損の換算 (70点 5点)

難易度	点数	換算点数
level (易)	55 ~ 70	5
	40 ~ 54	4
(難)	25 ~ 39	3
	~ 24	2

難易度判定 (全シート共通)

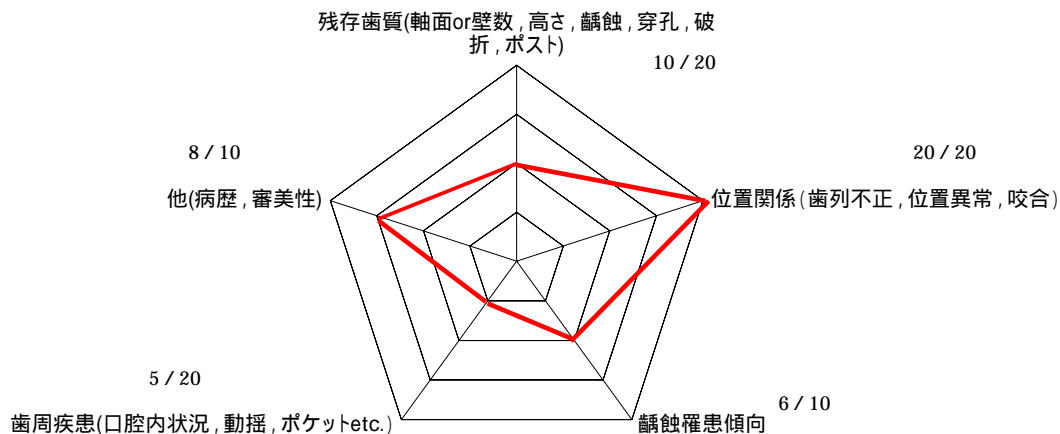
難易度	点数
level (易)	80 ~ 100
	60 ~ 79
(難)	40 ~ 59
	~ 39

診査用紙(歯質欠損:Cr) (部分歯列欠損;4.残存歯の状況も記入)

診査項目		内容				計
診査歯		部位				
1	【歯髓の有無】*	20点 有髓		5点 不明	0点 無髓	/ 20
2	【残存歯質】 ・残存軸面or壁面数 ・歯質の高さ ・齲蝕 ・歯髓(有髓歯のみ) ・穿孔,亀裂,除去困難ポストetc.(無髓歯のみ)	20 3面以上 歯肉縁上2mm~ 無,軽度 健全 無	15 2面 0~2mm 中等度 残存歯質薄	10 1面 縁下 歯髓到達 歯髓到達 疑い	5 骨縁下 骨縁下 要抜髓 明確に有り	/ 20
3	【歯列不正,位置異常】 ・低位,高位,頬・舌転位,捻転,歯根近接 ・対合歯挺出 【咬合異常】	20 無 無 無	15 1項 小 有	10 2項 中 偏位,多数歯崩壊	5 3項 大	/ 20
4	【齲蝕罹患傾向】	10 低	8 中等度	6 高い		/ 10
5	【歯周疾患】 ・口腔内清掃状況 ・動揺度 ・X線(歯槽骨吸収) ・根分岐部病変(X線,プローブ) ・ポケット ・フローリング時の出血	20 清掃良,問題無 M0 殆ど無 無 ~3mm 無	15 軽度 M1 ~1/3 陰影軽度,~3mm 3~6mm 有	10 中等度 M2 1/3~1/2 プローブ貫通	5 重度 M3 1/2~ 陰影明確,3mm~ 6mm~	/ 20
6	その他 【病歴】 【要処置歯数】 【審美性】(前歯のみ)	10 無 1歯 形態修正不要	8 処置1回 連続2歯(1カ所) 軽度の修正	6 再処置1回 連続2歯(複数カ所) 重度の修正	4 再処置2回以上 連続3歯以上 要矯正,外科	/ 10
						/ 100

総計

- * 有髓歯: 20点加算, 無髓歯: 0点
- * 各診査項目の点数: 項目内でチェックした最も低い点数を選択.
- * 部分歯列欠損: 総点数を10/100に換算(端数切り捨て; 例46点 4点)



例: 無髓歯;加算 0点
計 49点 level